

同窓会館竣工!

名称は、公募112点から「鳩陵(きゅうりょう)会館」に



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10
発行所 長野県屋代高等学校 同窓会
電話 (026) 274-3310
FAX (026) 274-3315
ホームページ http://hatokai.jp.org
発行人 赤地憲一
印刷所 南長野プリントサービス

落成式は3月18日(日)

平成29年5月に着工して建設が進められていた会館は、8カ月の工期を経て、同年12月に完成し、30年1月20日に竣工のご神事をとり行い、旧事務局からの移転が完了しました。これに先立つ12月10日(日)には、役員・支部長・理事らに向けた内覧会が開催され30余名の参加者が訪れ「木のぬくもりが素晴らしい」など好評を戴きました。会館の名称公募は、公募から選ばれた「鳩陵会館」が、この日の7割の参加者から支持をいただき、これに決定することになりました。



落成式典は3月18日(日・午前)に挙行いたします。支部長・役員皆様、高額の寄付者ご案内申上げますが、ご参加いただけます(その場合ご報告させていただきます)。

別掲の表のごとく、同窓会各位からの多大なるご協力により、御寄付額は9,000万円を超え、目標の1億円まであと1億7000万円(約)の所まで来ました。御寄付の受け付けは継続しております。引き続きご協力のほど、よろしくお願い致します。
【お振込先】ゆうちょ銀行 00580・9・102507
屋代高等学校同窓会館建設募金
御寄付者名簿の作成に向けて
会館建設ご寄付を三月末で一応の締切とさせて頂き、多大なご支援をいただいた皆様への感謝の気持ちを込めて、鳩陵館内に掲示する芳名盤の作成に取りかかります。次号「第69号」では、まずはご芳名のみを確認をさせていただきます。



同窓会館建設のご協力に、深甚なる感謝を申し上げます 教育者としての長谷川五作先生(その六)

会長 赤地 憲一 (高17回)

会員皆様には、益々ご清祥の段、心よりお慶びを申し上げます。日頃は母校のために格別なご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。
さて、同窓会館建設につきましては、会員各位の格別なご協力を賜り、去る1月20日竣工し、「鳩陵会館」にて業務を開始しております。落成式典を来る3月18日に予定しております。

に駆使され、無事に、安全に竣工いただきました。春原木材は、明るい社風の中にも、誠実で木材に対する深い愛情が込められ、厳しき中にも、社長様、設計士様はじめ皆様には、我らの願いをお聞きくださる、柔軟なご対応をいただき、感謝に堪えません。

「コスモス」理事長の清水健先生(高3回・名大医・心臓外科)を訪ねさせていただき、先生に、高校時代の懐旧談とともに、鮮明に下みぎさること、長谷川先生が、もろこの遺伝子が、コルヒチンという物質によって突然変異をおこすこと、そしてこれを実験で実証して見せたこと、戦直後の昭和25年、物資の不足している時代にコルヒチンをどうやって入手していたのか、またこの予測をどんな文献で調べていたのか不思議なこと、時々思い浮かべています。」と述べられた。

整えることにご配慮をいただきました。幸いにも、母校愛に篤い篤志家皆様、支部長・理事各位をはじめ、同窓生皆様の格別なご支援を賜り、また、本工事をお掛けいただいた柳春原木材・春原明社長様には技術の粋を充分

教育者としての長谷川五作先生(母校勤務・大正12年・1923年・昭和30年・1955年)について書かせて頂いておりますが、昨年末、会館建設の御寄附依頼に、長野市の老人保健施設

会員皆様の益々の活躍、ご健勝をお祈りして、また会館建設のご寄附につきましては、引き続き、もう一歩のご支援を宜しくお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

特別番組を3月31日(又は4月1日)に放映

長野朝日放送
a b n 長野朝日放送制作の「悲願の同窓会館建設」が、3月31日(場合によっては4月1日)に放映されます。

事務局移転

新装なった鳩陵会館に平成30年1月20日(日)同窓会事務局が移転した。事務的な仕事は1月22日から開始された。(事務局の新しい住所) 〒387-0007 千曲市大字屋代859番地10 (電話、FAX番号は変わりません)

目標額1億円まであと700万円

別掲の表のごとく、同窓会各位からの多大なるご協力により、御寄付額は9,000万円を超え、目標の1億円まであと1億7000万円(約)の所まで来ました。御寄付の受け付けは継続しております。引き続きご協力のほど、よろしくお願い致します。

これが鳩陵会館!

【外観】
屋根と窓に特徴
・一階床面積149.97㎡ (45.37坪)
・二階床面積299.94㎡ (90.64坪)
・敷地面積381.40㎡ (115.37坪)
・屋根は鉄板葺き。切妻造りではあるが、屋根の隅に羽根が生えたような独特の形。
時計塔—安田講堂モデルの総タイル張り。電波時計が中央に懸けられ、夜にはそれが情緒豊かに光る。
【一階】
玄関扉—材は青ダマで重厚な造り。取っ手は黒檀。入口にランタンに似たランプが四つ。
玄関ホール—入った正面に書か絵画が飾られる予定。芯柱は七寸角のいちい材。もう一方は檜のむき丸太。そして肘掛け板は桜。《桜咲く》と合格した屋高生が「檜舞台」と「一位」になってほしいという願いが込められているとのこと。
事務局—約二十畳の広さのゆったースペース。南



同窓会館の名称「鳩陵会館」に決定

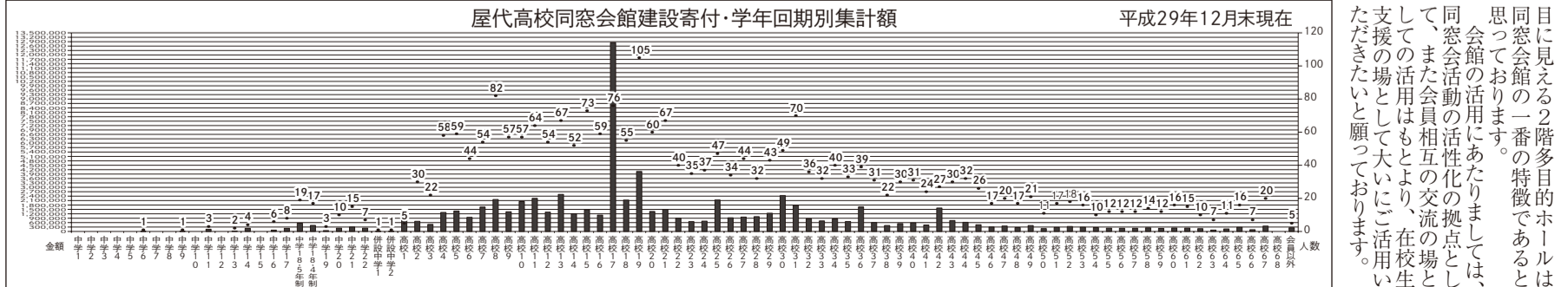
同窓会館の名称公募に当たり、10月の末までに112点の応募をいただきました。慎重審査の結果、以下のように決定しました。(敬称略)
特別賞「鳩陵会館」(2名)
2年1組 塩谷 美咲
2年4組 橋詰いち歩
アイディア記念賞
「鳩陵会館」・「悠鳩館」
「翔鳩会館」

竣工の日を迎えて

吉川 正徳
(副会長・同窓会館建設委員長)
多くの同窓生の善意に支えられながら同窓会館が竣工できますことは我々役員にとりまして大きな喜びであります。思えば平成26年度の定期総会の決定事項に基づき、平成27年1月17日に第1回目「同窓会館建設委員会」を開催、以来3年の年月を経ての竣工となりました。この間、建設用地の確保、建設に係る基本コンセプトの決定、募金の方法、基本設計、各種法規制の対応等々、多くの課題や手続がありましたが、用地の提供者であり、神尾房子様をはじめ多くの皆様のご尽力・ご協力により無事に乗りこえられましたことに対し改めて感謝を申し上げます。会館の建設にあたりましては、募金額が不透明の中、いかんせん建設コストを抑えるか、機能面を含め屋代高等学校同窓会館にふさわしい建物にするか等々多くの課題もありましたが、設計・施工者である柳春原木材の卓越した技術力が素晴らしい建物に完成しました。特に、建物全体に木材をふんだんに使用し、ぬくもりを感じさせる空間、シンボルとなる時計台、トラス構造が

平成29年度 The People of the Year 「今年活躍した人」賞

候補者名(敬称略)	卒業期	現職等	備考
清水 健	高校第3回	医療法人「コスモス」理事長	心臓外科医が、84歳にして文学書「ゴッドハンド愛の誓い」を出版。
柳澤 昭雄	高校第4回	前東京銀行取締役社長	「英熟語基本は中学2年で会得しなさい」を執筆し、380部を附属中学生に贈呈。
山本 直哉	高校第7回	元高校教諭	「松花江を越えて」が、文芸創作部門で全国「ふるさと自費出版大賞」受賞
児島 保彦	高校第8回	経営コンサルタント	「儲かる会社は人が1割、仕組みが9割」が話題を呼ぶ。
天野 良彦	高校第30回	信州大学工学系長に選任	平成30年4月1日から3年間
宮本 真司	高校第31回	厚生労働省・医薬生活衛生局長	中央官庁局長に昇進。
山本 臣也	高校第43回	屋代高校教諭	ハンドボール部、10年ぶりの男女揃ってのインターハイ出場に導く。
松村 大樹	高校第47回	日本原子力開発機構研究員	「第14回屋高フォーラム」で原発事故によるセシウム除去に関する研究成果を発表
前田 理	高校第50回	北大教授(理論化学分野)	37歳で北大教授に就任。
在校生(3年7組)			第61回県学生科学賞で「イカタマのミジンコ及び卵による影響」が知事賞受賞。
石河峻典・風間勇悟・田中優亮・堀内皓斗			スピードスケート1500m・5000mでインターハイ出場。
在校生(2年3組)			
伊藤誠悟			



目に見える2階多目的ホールは同窓会館の一番の特徴であると思っております。同窓会館の活用にあたりましては、同窓会活動の活性化の拠点として、また会員相互の交流の場としての活用はもとより、在校生支援の場として大いに活用したいと願っております。



新たなステージへ 学校長 森 山 弘 之

赤地憲一同窓会長様はじめ同窓生の皆様におかれましては日頃より本校の教育活動全般にわたりご理解とご支援をたまわり、誠にありがとうございます。

今年度は、附属中学六期生80名が入学し、高一一貫生も高三生まで揃い、併設型中高一貫校としての屋代高校が完成しました。年度末には選抜生の普通科生、理数科生とともに中高一貫生からも最初の卒業生を送り出すという節目の年となっております。

野島課題研究合同研修会では、本校からエントリーしていた化学チームが全体の最優秀賞を受賞して、来年度の全国総文祭長野大会で内閣総理大臣賞を目指して全国のチームと競い合うことになっていきます。

第14回 屋高フォーラム

第14回「屋高フォーラム」は平成29年9月30日(土)午後一時より千曲市あんずホールにて開催された。司会は初々しと溢れる放送同好会の6人の生徒。まず吹奏楽班・合唱班による校歌斉唱で幕が開き、続いて講演に入った。今回のフォーラムは、アカデミックな雰囲気の中に芸術性溢れる構成。次第、概要は以下のとおり。

① 講演「放射能と核を科学する」(松村大樹氏)野沢温泉中出身。高校第47回東京大学理学部化学科卒。理学博士。現在は日本原子力研究開発機構・主任研究員。

② 屋高フォーラムオーケストラ(屋高OB・OG)による「アイネクレイネナハトムジーク」演奏と「音楽選択生徒90名による「ハレルヤ」」「大地讃頌」の合唱。指揮は本校音楽科教師池内宏明氏(高校第33回)講演「がんの診断と治療―消化器外科を中心に―」

松村氏の誠実な人柄がひしひしと伝わる学術的な講演は、放射能が持つさまざまな可能性や人体への影響を解き明かすつつ、今後のエックス線研究の大きな夢を抱かせてくれるものであった。また柳沢氏の、写真やイラストを多用した講演は、独特のユーモアを交えつつも、消化器のがんと日々向き合う医療現場の困難さ、厳しさも分かり易く伝えてくれるものであった。

度から全校に広げて取り組んでおります。今後、普通科、理数科、一貫生が切磋琢磨しながら、社会に貢献できる人間となるべく、一層充実した教育活動に取り組みたいと思っております。

2017年度スーパーサイエンス校 主な研究実績

発表部門	受賞名称・研究題目等	受賞者
化学グランプリ2017	全国高校化学グランプリ2017銅賞 東海支部長賞	松澤 力(3-4) 鎌田 実(2-4)
第5回中学生サイエンスグランプリ・科学の甲子園ジュニア県予選会	準優勝	伊香賀太一、小林環太、長崎大、野口おしおん、上島大地、三好咲楽(全員中2)
第6回データビジネス創造コンテスト	高校生部門賞全国総合6位	谷 天太(2-4)、八巻潤哉(2-1)、渡邊美織(2-1)
第65回長野県統計グラフコンクール(ポスター応募)	【中学生の部】 長野県知事賞「本当？！スマホ使用で成績が下がる？」 長野県統計協会賞「大丈夫ですか？スマホ依存」 長野県統計協会賞「少子高齢化になぜ？くならない後継児童」 【高校生部門】 長野県統計協会賞「目指せ快眠！不眠に潜む落とし穴と原因」 【パソコン統計グラフの部】 長野県知事賞「野獣シビエ食うべし！」 長野県統計協会賞「子の心、親知らず！」 TBS賞「環境を守れ！人々が生むごみ問題」	塩入美輝(中1) 宮本佳奈(中2) ※全国大会佳作入賞 稲垣千絵里(中2) ※全国大会佳作入賞 小林陽菜(1-7) 大曾根司昂(中2) 滝澤舞花(中1) 伊藤徳紀(中1)
第61回長野県学生科学賞	県知事賞「イカダモのミジンコ及び糖による影響」 県議会賞「液体化現象の起こりやすい条件とは？」	石河峻典、風間勇悟、田中優亮、堀内皓斗(全員3-7) ※全国大会へ出品 坂野萌香、内藤寧音、増澤美咲、宮坂内莉(全員3-7) ※全国大会へ出品
第9回坊ちゃん科学賞研究論文コンテスト	優良入賞「良く進むバブルリングをつくる ～水温が低いほどリングはよく進む～」	坂戸源太、坂本敦士、関 樹太、田島ひかる(全員3-7)
第6回信州サイエンステクノロジー	準優勝	屋代Aチーム 鎌田 実、長谷天太、原 直希、下村琢真、塚田紳太郎、竹真友希
全国総文祭長野県予選	総合一位の最優秀賞(2018全国総文祭出場) 【化学部門最優秀賞】 化学七宝撰きの化学「軸染中で酸化銅(Ⅰ)の赤を活かす工夫」 【地学部門最優秀賞】 「たねがけ状風化の形成過程を探ろう」	理化班 宮本電也(2-7)、鎌田 実(2-4) 地学研究班 渋谷孝希、井浦瑞葵、大田真衣佳、尾崎麟太郎(全員2-7)
第44回発明くふう展	長野県知事賞 テトラス	中野快晴(中2)

インターハイ(全国高校総体)・全国コンクール

種別	種別	記録
ハンドボール	福島県	男子 2回戦 女子 1回戦
陸上	山形県	男子やり投げ 予選1組 坂本敦士 59m52 決勝進出ならず
(スケート競技)	山梨県	男子1500m、5000m出場 伊藤誠悟

主な新人大会の成績

種別	大会	入賞者
陸上	県大会	男子200m 5位 松岡龍哉 22秒23 男子3000mSC 6位 若林亮治 9分58秒80 北信越大会進出 男子4×100mR 3位 関口俊介・松岡龍哉・曾根健太・秋山 航 43秒09 北信越大会進出 男子棒高跳 7位 中島啓介 3m20
	北信越大会(福井)	男子3000mSC 9位 若林亮治 10分00秒72 男子4×100mR 予選第2組 4位 関口俊介・松岡龍哉・曾根健太・秋山 航 43秒05 決勝進出ならず
柔道	県大会	男子団体 5位 県大会 男子個人 -60kg 柳澤圭亮 5位 -66kg 山岸虹太 5位 -73kg 隆太郎 5位
	北信越大会	男子団体 3位 県大会出場 長野県高校新人大会 男子団体 1回戦敗退 男女とも県大会出場ならず
剣道	北信越大会	団体戦: 男子5位 女子4位 県大会 団体戦: 男子2位(北信越大会出場) 女子1回戦敗退
ソフトテニス	北信越大会	団体戦: 男子1回戦敗退
バスケ	北信越大会	1回戦
バレー	北信越大会	1回戦
ハンドボール	県大会	準優勝 北信越大会出場
卓球	北信越大会	男子団体2回戦 女子団体6位 個人戦シングルス 女子 村山ゆい ベスト16 県大会出場
バドミントン	北信越大会	学校対抗戦 男子2回戦 女子2回戦 県大会 女子ダブルス 岡村彩里・水上沙蘭 ベスト8
弓道	県大会	男子 団体戦 県大会出場 女子 北信越大会 敗退
水泳	県大会	男子 200mリレー6位 中村和樹、西澤純平、石田要、中村天優 200m自由形4位 西澤純平 6位 中村和樹 400m自由形5位 西澤純平 50m平泳ぎ2位 中村天優 50mバタフライ4位 中村天優 200m個人メドレー2位 中村天優
	北信越大会	ベスト8 県大会 ベスト16
サッカー	北信越大会	男子個人1位 尾崎麟太郎(2-7) 3位 竹内 輝(1-1) 山田一輝(1-1) 女子個人2位 岡村芽依(2-3) 県大会 男子団体3位
空手	北信越大会	団体 男子組手 優勝 形 準優勝 個人 組手男子 1回戦 形 3位 61kg級 山本溪斗 2回戦 68kg級 若林知輝 準優勝 68kg級 北原諒人 2回戦
	北信越大会	女子 53kg級 小出あづさ 1回戦 59kg級 吉池未帆 1回戦 形 男子 山本溪斗 2回戦 北原諒人 2回戦 若林知輝 1回戦 小出あづさ 1回戦 北信越大会 団体 形5位 個人 68kg級 若林知輝 2回戦
野球	秋季北信越地区高校野球長野県大会	北信予選会 1回戦

平成29年度文化班活動記録(県大会以上)

班	結果等
ギター・マンドリン	全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 優良賞 長野県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 優秀賞・県教育委員会賞
弦楽	全国高等学校総文祭 器楽 管弦楽部門 文化連盟賞 全国高等学校選抜オーケストラフェスタに長野県4校合同オーケストラとして出演
新開	全国高等学校総合文化祭新聞紙面コンテスト文化連盟賞受賞として 千野瑞希(2年4組) 廣岡葉月(2年1組) 平成29年度 長野県高等学校新聞コンクール優秀賞受賞 全国高等学校総合文化祭宮城大会出場
文学	第20回全国高等学校俳句選手権大会(俳句甲子園) 長野県大会 屋代Aチーム優勝、屋代Bチーム準優勝 屋代Aチームは全国大会出場 Aチーム 坂野萌香(3年4組) 宮本佳奈(3年2組) 辻 美希(3年1組) 坂野加(2年1組) 竹田和花(2年4組) 北村かがり(1年1組) 最優秀作品賞(個人賞) 宮下美羽(3年4組)
吹奏	長野県吹奏楽コンクール高校部門A編成 県大会 銀賞 中部日本吹奏楽コンクール高校部門 長野県大会 銀賞 アンサンブルコンテスト 長野県大会 クラリネット四重奏 銀賞 サックス四重奏 金賞 打楽器五重奏 金賞(県代表・東海大会出場)
合唱	長野県高校生英語コンクール大会 9位 27位
総合	NHK学校音楽コンクール長野県大会 兼 長野県学校合唱大会高校ブロック(II部) 優秀賞(屋代南高校との合同参加)
軽音	第25回長野県高等学校軽音楽系クラブ合同演奏会 Power Live 2017 出場
美術	長野県高校美術展 1年1組 瀧澤舞花 2年1組 坂戸里恵加 2年6組 宮沢 咲
理科	全国高等学校総合文化祭長野県予選(2018信州総文祭予選) 最優秀賞 七宝撰きの科学～軸染中で酸化銅(Ⅰ)の赤を活かす方法～ 2年2組 宮尾電也 2年4組 鎌田 実
将棋	長野県将棋選手権大会 男子個人A級 ベスト16 2年1組 松本泰河 信州総合文化祭 将棋選手権大会 男子A級 優勝 2年1組 松本泰河 長野県高等学校新人将棋選手権大会 ベスト8 2年1組 松本泰河

生徒の活躍

運動班関係
空手道班
全国大会(香川県)へ！
2年4組 山本 溪斗
まず最初に、日頃から僕達

空手道班を支えて下さっている全ての方々に、感謝を込めて、心の底から「ありがとうございます」と言わせていただきます。

僕達空手道班の2年生3名は、男子団体形種目の北信越地区代表として、平成30年3月26日から香川県高松総合体育館にて開催される、「全国高等学校空手道選抜大会」に出場します。

昨年11月24日から石川県で行われた北信越予選で第五代表の枠を勝ち取り、全国への切符を手に入れました。今回の大会が僕達にとっての最大のチャンスでした。数ヶ月前から僕の恩師である先生に指導をしていただきました。

全国大会では、支えて下さった方々への感謝の気持ちを演技にぶつけていきたい、そして何よりも楽しみたいと思います。初めての全国大会が笑顔で終われるよう、これから練習を続けていきます。今後とも応援よろしくお願ひします。

文化班関係

吹奏楽班打楽器五重奏
東海大会で金賞受賞
1月14日(日)、上田サントミューゼで行われた長野県大会において、打楽器五重奏が金賞に輝き、2月11日に開催された東海大会でも金賞を受賞した。

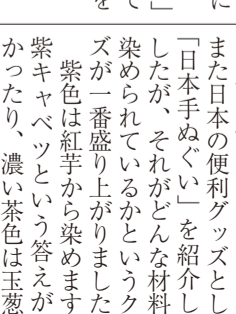
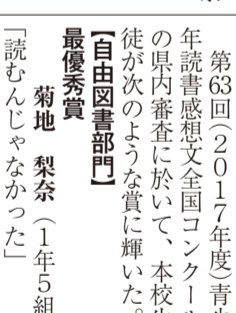
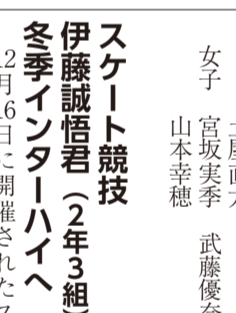
読書感想文コンクール
菊地梨奈さん(1年5組)
第63回(2017年度)青少年読書感想文全国コンクールの県内審査に於いて、本校生徒が次のような賞に輝いた。
【自由図書部門】
最優秀賞
菊地 梨奈(1年5組)
「読むんじゃなかった」
(湊かなえ「豆の上で眠る」を読んだ)

SS日米国研修報告
引率者 横澤 克彦先生
12月10日～12月15日に高2生9名(選3名、一貫3名、理数科3名)が、サンフランシスコ空港を経て、ヨセミ国立公園やシリコンバレーにおいて研修を行いました。これはSS日第4期2年目の研修であり、従来の報告と異なる部分も多いので、本稿では昨年からの新たに加わったテーマを報告致します。

「Do you know JAPAN?」と題して行ったプレゼンで、弓道班や剣道班の活動を紫キャベツという答えが多かったり、濃い茶色は玉葱からですが、とうもろこしのヒゲという答えが多かったりして、とても驚かれました。今回の成果は各報告会で具体的に伝えていきたいと思っております。今年度も皆様のサポートと連携によって有意義な研修ができました。ありがとうございました。

SS日米国研修報告

動画にしたり、空手の演武板割りを披露したりしました。また日本の便利グッズとして「日本手ぬぐい」を紹介しましたが、それがどんな材料で染められているかというクイズが一番盛り上がりました。紫色は紅芋から染めますが紫キャベツという答えが多かったり、濃い茶色は玉葱からですが、とうもろこしのヒゲという答えが多かったりして、とても驚かれました。今回の成果は各報告会で具体的に伝えていきたいと思っております。今年度も皆様のサポートと連携によって有意義な研修ができました。ありがとうございました。



ホームカミング鳩会・同期会

平成二十九年実施報告

- ・高24回 (2月4日)
- ・高56回 (2月11日)
- ・高25回 (2月18日)
- ・高47回 (8月12日)
- ・高37回 (8月13日)
- ・卒寿鳩会 (10月7日)
- ・高26回 (11月18日)

平成三十年実施及び予定

- ・高38回 (1月2日)
- ・高49回 (1月3日)
- ・高28回 (1月20日)
- ・高57回 (2月10日)
- ・高48回 (8月11日)
- ・高19回 (検討中)
- ・高39回 (9月15日)
- ・中1、19回卒寿鳩会 (10月の予定)

◎高校56回同期会

期日…平成29年2月11日(土)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…74名
本会より赤地会長をお招きして開催いたしました。

我々が卒業したのは2004年3月。以来13年ぶりに再会した方もいたのではないのでしょうか。思い出を語るには十分な時間ではありませんが、担任の先生と同窓生の元気の姿が確認できたことが何よりでした。会の終わりに校歌を歌い、自分が屋代高校の卒業生であることを再認識しました。次回は十年後、その日まで皆さんどうかお元気でいてください。

◎高校47回同期会

期日…平成29年8月12日(土)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…47名
同期生によるホームカミング鳩会

は同窓会長赤地憲一先生、五組担任の吉澤八彦先生、八組担任安藤善二先生の御臨席を賜り、89名が参加して盛大に行われました。開催に当たっては幹事会の方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。多くのクラスで、当初どれだけの方に集まってもらえるのかと心配していましたが、班活の繋がりが中心に参加者を拡大することができました。高校三年間の班活動で得た仲間の素晴らしさを実感した次第です。ホームカミング事業のおかげにより卒業以来22年経つてはじめての同期会が開催できたことを感謝いたします。

◎高校24回同期会

期日…平成29年2月4日(土)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…92名
立春となった2月4日、高校第24回生の「最初で最後」と呼ばれた45年ぶりの同窓会を行うことができました。92名の参加を数え、予想を上回る懐かしい友が集まってくれました。腰原基弘先生、森山尚武先生の御出席をいただき、両先生の60歳過ぎの生き方に教えられたことが多くありました。会の終わりに卒業50年を迎える5年後にもう一度最後の同窓会を開催することとなり、またみんなと会える楽しみを残しての閉会となりました。幹事長(発起人代表)の丹羽三雄君には一番苦勞をいただきました。同期生の皆さん、生魂の故郷に帰れる同窓会を企画してみてください。



◎高校37同期会

期日…平成29年8月13日(日)
場所…ホテル犀北館
人数…80名+会長、恩師4名
同窓生80名に赤地同窓会長、小宮山忠先生、徳高芳夫先生、山崎暢正先生、小笠原健二先生に御臨席いただき、同期会を盛大に執り行うことができました。



久しぶりの再会には話も尽きることなく、自己紹介を交えながら次回の幹事選出まで、二時間半があつたという間のことでした。またこの会を通して定期的なクラス会の開催をする話が出たり、SNSでの連絡の取り合い等の機会もなりました。開催に当たり、ご尽力いただいた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

◎卒寿鳩会

期日…平成29年10月7日(土)
場所…上山田ホテル
人数…8名
赤地鳩会会長の、この会の開催に当たっては、第二回卒寿鳩会が新催されました。

今回の新入会員は、終戦の昭和20年屋代中学校の卒業生で、先輩を交えての話題の多くは、戦争下の学校生活とその後の約70年に亘る厳しい生き様の回顧と吐露でした。90歳までの健康にも話が及びました。約二時間半、昔の話が通じ合える仲間の会は、実に楽しく、尽きることのない状態でした。二健康に気を付けて、言葉を合言葉のように、次の再会を約して散会しました。なお、長寿時代を迎える卒業生を企画、実行して下さった鳩会本部に、会員の将来への良きよす謝意を表します。



◎高校26回同期会

期日…平成29年11月18日(土)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…58名
第26回ホームカミング鳩会が、ホテルメトロポリタン長野において58名が出席し、開催されました。卒業生274名の内、14名の仲間が亡くなられていたことは、とても残念でした。卒業後40年以上が過ぎ、選層を既に迎えた友の顔には、懐かしさはもちろんのこと、区切りの付いた充実感のようなものが感じられました。会話が花が咲き、応援歌、校歌の斉唱、写真の撮影等、瞬く間の二時間が過ぎ、三年後(2020年)の再会を約束して閉会しました。なお、次回当番クラスは2組。その後の二次会も大勢が参加し、大変盛り上がりしました。(報告 企画担当クラス幹事(6組) 久保博美)



開催にあたっては本会事務局岡原先生には、大変ご尽力いただき、席をいただき、赤地会長と我々の同窓生外陽子さんと自然に大合唱が起り、本堂に魂の故郷屋代に帰ってきたのだなと実感できました。恩師滝沢先生には感謝。小林先生には体育の授業という形でのご挨拶を頂戴し、38年ぶりに聞く始業と起業、礼・着席の声はさすがでした。旧友達との再会の場を包み込む時間はあつた。ほんとうに楽しい一時を過ごすことができました。

◎高28回同期会

期日…平成30年1月20日(土)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…65名
平成30年1月20日、ホテルメトロポリタン長野において、恩師水野浩、赤地憲一氏の両先生、新津知可子同窓会副会長の参加を得て、総勢65名の第28回生ホームカミング鳩会を開催しました。元天文班顧問、86歳となられた水野先生は、「2035年9月2日には、長野市で皆既日食が見られる。自分は103歳となるが、君たちはまだ77歳だ。一緒に見よう」と意気軒昂。赤地先生は、「60歳から始めたバイオリンで校歌を演奏。新津副会長曰く、今までの演奏の中で最高ののでき」とのこと。



赤地会長から同窓会館の建設状況と今後について、森山校長からは母校の今と後輩の活躍などについてお話をいただきました。懇親会では、新規会員の一言スピーチで大いに盛り上がり、赤地会長のバイオリン伴奏(より進化した?)による校歌合唱で締めくくりました。会員一同、楽しいひと時を過ごしました。(報告 幹事長 藪本論泰 (高38回))

支部総会

◎戸倉支部

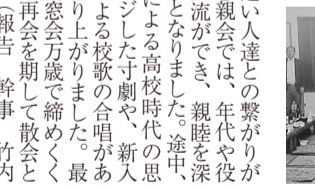
期日…平成29年7月10日(月)
場所…戸倉ホテル
人数…13名
赤地同窓会館に出席いただき、赤地会長の挨拶をいただきました。赤地会長の挨拶をいただきました。赤地会長の挨拶をいただきました。



赤地会長からは同窓会館建設の現状、また中高、貫校の現状等詳しくお話をいただきました。懐かしい青春の思い出を語りつつ、楽しい一時を過ごしました。

◎長野市役所支部

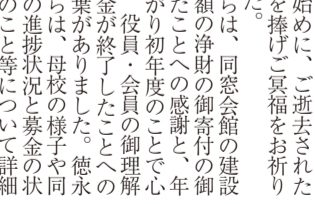
期日…平成29年8月25日(金)
場所…ホテルメトロポリタン長野
人数…46名
栗林副会長、徳永事務局長並びに森山校長をお迎えし、総会を開催しました。本年度の新規会員は5名で、総勢231名となりました。



赤地会長から同窓会館の建設状況と今後について、森山校長からは母校の今と後輩の活躍などについてお話をいただきました。懇親会では、新規会員の一言スピーチで大いに盛り上がり、赤地会長のバイオリン伴奏(より進化した?)による校歌合唱で締めくくりました。会員一同、楽しいひと時を過ごしました。(報告 幹事長 藪本論泰 (高38回))

◎東条支部

期日…平成29年9月9日(土)
場所…東条寺合同庁舎
人数…12名
本会より徳永事務局長をお迎えし、平成29年度支部総会を開催しました。始めに、ご逝去された会員に黙祷を捧げ、冥福をお祈りいたしました。



赤地会長からは同窓会館の建設に際し、多額の浄財の御寄付の御礼を頂いたことへの感謝と、年会費の値上がり初年度のご心配も、集金が終了したことへの感謝等の言葉がありました。徳永事務局長からは、母校の様子や同窓会館建設の進捗状況と募金の状況、年会費のこと等について詳細に説明を頂きました。

◎桑原支部

期日…平成29年9月16日(土)
場所…桑原中公民館
人数…11名(中區公民館)
本会より赤地会長をお迎えし、平成29年度支部総会を開催しました。始めに、ご逝去された会員に黙祷を捧げ、冥福をお祈りいたしました。



赤地会長からは同窓会館の建設状況と今後について、森山校長からは母校の今と後輩の活躍などについてお話をいただきました。懇親会では、新規会員の一言スピーチで大いに盛り上がり、赤地会長のバイオリン伴奏(より進化した?)による校歌合唱で締めくくりました。会員一同、楽しいひと時を過ごしました。(報告 幹事長 藪本論泰 (高38回))

◎五加支部

期日…平成29年10月8日(日)
場所…JA五加コミュニティ
人数…17名
汗ばむ様な好天に恵まれ、午後一時より恒例のマレットゴルフ大会が、初心者も参加して和やかに行われました。総会は午後三時半より、本会から赤地同窓会長をお迎えし開催されました。冒頭、急逝された荒井支部長の御冥福を祈り黙祷を捧げ、続いて議事に入りました。会計報告等が承認された後、赤地会長からご挨拶がありました。その中で、同窓会館建設の近況報告と募金に関するお話がありました。



赤地会長からは同窓会館の建設状況と今後について、森山校長からは母校の今と後輩の活躍などについてお話をいただきました。懇親会では、新規会員の一言スピーチで大いに盛り上がり、赤地会長のバイオリン伴奏(より進化した?)による校歌合唱で締めくくりました。会員一同、楽しいひと時を過ごしました。(報告 幹事長 藪本論泰 (高38回))



報告 市川 誠 (中15回)

共和支部

支部長 滝沢 一男(高10回)
期日 平成29年10月14日(土)
場所 篠ノ井サトウ会館
人数 17名



中津支部

支部長 山崎 光幸(高11回)
期日 平成29年10月21日(土)
場所 山崎屋
人数 11名

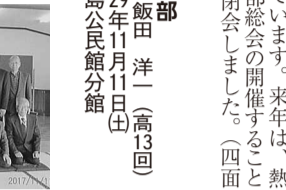


静岡支部

支部長 飯島 庸男(高22回)
期日 平成29年10月21日(土)
場所 下田市蓬菜館
人数 4名

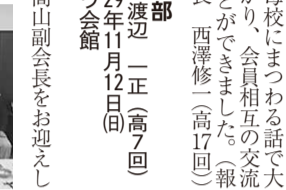
川中支部

支部長 飯田 洋一(高13回)
期日 平成29年11月11日(土)
場所 川中島公民館分館
人数 16名



篠ノ井支部

支部長 渡辺 一正(高7回)
期日 平成29年11月12日(日)
場所 サトウ会館
人数 14名

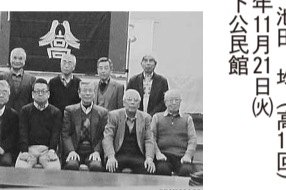


倉科支部

支部長 原 勝栄(高15回)
期日 平成29年11月30日(木)
場所 倉科公民館
人数 12名

抗瀬下・新田支部

支部長 池田 均(高14回)
期日 平成29年11月21日(火)
場所 抗瀬下公民館
人数 11名



千曲支部

支部長 小林 輝行氏(高9回)
期日 平成29年11月10日(金)
場所 千曲高原ゴルフクラブ



秋の叙勲受章者

次の方が平成29年秋、受章の栄に浴されました。誠にめでとございます。
瑞宝中綬章 小林 輝行氏(高9回)

ご芳志御礼

本年度は次の団体からご芳志をいただきました。ここに感謝申し上げますと共に報告申し上げます。
★ホームカミング
高24回 10万円
高25回 10万円9,500円

会館寄付指定

高24回有志(ホームカミングとは別) 10万円
屋代高校生物班OB・OG会 5万円
屋代高校吹奏楽班OB・OG会(奏鳴会) 5万円

寄贈・既刊図書等紹介

清水 健(高3回)著
「ゴッドハンド愛の誓い」
「神の手といわれた外科医の愛の物語」(ほおずき書籍)

会員の訃報

Table with columns for member name, birth date, and death date. Includes names like 神林 義教, 夏澤 喜彦, etc.

鳩の目

「名は体を表す」という言葉がある。申すまでもなく「体」は「実体」であり「本質」を謂う。「命名」が軽んじられてはならないのはこの故である。同窓会館が1月20日に竣工式を迎え、「鳩会館」と命名された。志が目に見える形になることの素晴らしい。地域に定着してきたことを喜ばれている。地域に定着してきたことを喜ばれている。地域に定着してきたことを喜ばれている。

伊豆新聞

「地域の輪 こども食堂」
(静岡支部) 楠山久仁子氏
(高30回)

平成30年度定期総会予定

期日 平成30年5月26日(土)
時間 総会 15:00
会場 鳩会館
懇親会場 稲荷山温泉閣

編集委員

徳高 芳夫(高19)
吉川 正徳(高22)
徳永 次男(高25)
中津佳津恵(高47)